

【ドライ・ワックスオフ特撰】作業マニュアル



DWO特撰をまんべんなく塗布します。
約10分間そのまま放置します。



はがれ具合を確認した後、水をスプレーします。



ワックス塗膜の表面が白く変化します。



パッドやケレンを利用してワックスを除去します。



バキュームやホウキでワックス膜を回収します。

1. ドライ・ワックスオフ特撰（以下DWO特撰）をトレー等に移します。

* 1㎡当り30～45cc

2. 大きめの刷毛や自在ホウキ等を利用して、フローリング面にまんべんなく塗布します。塗布する量は、ワックスを塗布するような感じです。

* 標準使用量は1㎡当り30～45cc。4L1本で約90㎡になります。

3. まんべんなく塗布したら**約10分間放置**します。

* 乾燥は速くありませんが、現場によってすぐに乾燥するような場合には、DWO特撰がしみ込んでいるモップなどで上塗りをして、なるべく湿らせておきます。

* 必ず最低でも10分放置してください。塗膜のかなり厚い現場ではそれ以上置いたほうが取れやすくなります。

4. 10分経過したら、塗布面の樹脂膜のはがれ具合を確認します。うまくはがれるようであれば、その表面にスプレーボトルに入れた水を散布します。まだ樹脂膜が下地に固くついている場合には、水をスプレーする前に再度薬液を塗布してさらに10分程度待ちます。

* 後から水を散布することで膜を浮き上がらせます。また、粘りを防ぎ用具や他の箇所への汚染を避けることができます。

* 水はフローリングを侵すほどは使用せず、湿らす程度です。

* もしDWO特撰を塗布して完全に乾燥してしまっても、直後であればその上から水を散布することでハクリ効果が戻り、作業を続けることができます。

5. 水を散布して1分ほどすると塗膜面が白くなってきます。白くなってきたのを確認してからパッドやケレンを利用してワックス塗膜を除去します。

* パッドホルダーにパッド(青・緑等)を装着して、こすり取ります。

* ポリッシャーを使用する場合は、フローリングへの傷に気をつけパッドの色を選択してください。

* パッドを使用しても目詰まりしないのも、このDWO特撰の特徴のひとつです。

* 樹脂膜がかなり厚い場合には、ケレンを利用しながらはがしていきます。

6. はがれたワックス樹脂膜を乾式バキュームで回収し、仕上げには固く絞ったモップで拭き上げます。

* はがれた膜はベタベタしないのでバキュームで吸うことが可能です。

7. フローリング表面が完全に剥離されたことを確認して、新しいワックス塗布作業に入ります。

(ご注意) * 臭気は少なめですが、換気をよくし、作業中はマスクを着用してください。

* 引火性(危険物第4類第2石油類水溶性)ですので、火気には近づけないでください。

* 用具は使用後すぐに、お手持ちの洗剤を使用して水でよく洗ってください。